

## ■保育実技シリーズ

### ⑩みんなのあそび12か月……………上田順子著

—うた・おどり・リズム編—

「保育専科」に連載して好評をいただきましたものを取りまとめ、さらに新しい遊びなどつけ加えました。子ども同士、あるいは子どもと先生同士、肌であたたかみが感じられるような、うたったり、おどったり、スキップしたりなどの遊びを紹介しています。

### ⑪リズムであそぼう……………中村 明・早川史郎共著

季節ごとの子どもの保育行事に関連した曲を採りあげて、特にリズム感の育成に重点をおいて、一曲ごとに詳細に振りつけ等の解説をしています。

### ⑫保育のための人形劇……………山本駿次郎著

保育にもっと自然に、もっと豊富に、人形を利用することを考えて欲しいと訴え、ギニョール、マリオネット、シルエット、紙人形等の使い方、人形劇への発展のさせ方、単純な脚本から複雑な脚本など、初心者にもわかりやすく解説しています。

各1,000円

★★

## ■フレーベル新書

### ⑬続ひとくち童話……………東 君平著 550円

好評のひとくち童話の続編です。登場するのは、げんきなおとこのこ、ちいさなおんなのこ、おこりんぼのおとうさん、やさしいおかあさん、それに、ねこやいぬも登場する楽しいお話しがいっぱいです。

### ⑭幼児のゲーム……………まき・ごろう著 《自由な遊びから劇遊びへ》 550円

園庭で、あるいは遊戯場で、子どもたちが自然発生的に始めた遊びを上手にとらえて、次第に大きく、そして複雑な劇遊びに発展させていく数々の事例を、系統的に紹介しています。